

# 広報あか池 12

■発行/赤池町役場〒822-11福岡県田川郡赤池町大字赤池1146番地の1 ☎0947(28)2004 ■編集/総務課文書広報係

★町の人口★ 人口10,171(+10) 男4,816(+5) 女5,355(+5) 世帯合計3,421(+4) 62年10月末日現在( )内は前月との比較です



高度300メートルより見た赤池町左上が町民会館



十一月一日、二日の両日、赤池町の文化祭と、商工まつりが、盛大に行われました。会場の町民会館には、書

絵画、盆栽、写真などが飾りつけられ、町民のみなさんが朝9時のテープカットを、今や遅しと、多数つめかけさまざま芸術に酔い、駐車場の商工まつりで催されたイベントに顔をほころばせていました。

一日(日)には、商工会主催のセスナ機が、抽選により選ばれた赤池町の方々5人を乗せて赤池町の上空を飛来しました。

セスナ機に登乗した方の感想です。

写真・左より

(才田龍美さん) 旭ヶ丘

この機を逃せば、赤池上空を施回できるチャンスはないと思った。来年も計画して欲しい。若い人にもっと乗ってもらい、路上から見るのと趣が違う、上空からの赤池町を見てもらいたい。

(高橋照子さん) 貴船

ジェット機には十数回乗ったがセスナは初めて、ちょっと恐かったが余り揺れず、楽しく赤池町を見物できた。旋回する時、かなり傾いたが、そう恐いものではなかった。

(立花ナシエさん) 緑ヶ丘N.T

良かったと思った。景色がきれいで、自分の家が見え、家族が外に出ているのが分かった。また乗りたい。

(戸田弘子さん) 西ヶ丘

セスナに乗ったのは初めて。思った程揺れなかった。赤池町は狭い町と感じていたが、案外広く感じられた。また乗ってみたい。

(原田拓植記さん) 北町

飛行機に乗るのは初めて、全く恐くなかったし、車よりも乗り心地が良かった。自分の家が見え、妻が出ているのが分かった。ただ手を振っていたことまでは確認できなかった。

# 信号機の設置

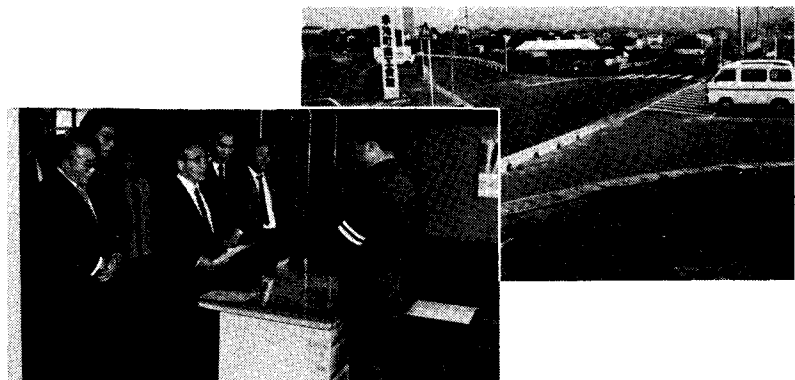
赤池町交通安全推進協議会は、田川警察署に信号機設置の陳情を行いました。

信号の設置場所は県道の北九州小竹線と、町道の二反ヶ浦松本線の交差している箇所（商工会館前）で、変則的な交差点であるため、見通しが悪く、交通事故も頻繁に発生しているため、カーブミラーを設置して事故をなくすように努めました。小・中学生の通学道路にもなっているため、数回にわたる要望書の提出の後、今回の陳情となりました。

田川警察署、交通課長は「変則的な交差点であるため赤池町が道路を修復するのを前提に来年度（昭和63年度）はじめの計画で、信号機を設置したいと考えています」と約束してくれました。

※赤池町交通安全推進協議会の構成メンバーは、会長、日野町長以下町議会議員、副議長、各常任委員会委員長、交通安全協会赤池支部員、三校の校長、四保育所の園長方です。

よろしく  
お願いします 陳情2件



# 上野焼伝統産業会館の建設



日野町長、水永議長をはじめ、町議会議員は、福岡県に対し、県立の上野焼伝統産業会館の建設を要望しました。

上野焼伝統産業会館は、国の伝統的工芸品に指定された上野焼の「技術技法の資料の保存」「後継者育成のための研修施設」「共同展示場」「協同組合の活動センター」などの施設とするものであり、単に上野焼の産地振興のためだけではなく、観光施設としても大きな役割があります。

赤池町の第二次総合計画の中でも大きくとりあげられており、この実現は、町の観光の発展のためにも、欠かすことのできないものであり、財政事情の悪化している町としては、県立の産業会館の建設を陳情しました。

# 覚せい剤禍

## 一般市民にまで及び恐るべき

覚せい剤はその薬理作用から、「天井のシミが虫に見える」「毛虫やへびが部屋のなかをはい回っている」という幻覚や「自分を殺そうと狙っている」などの「もう想」を引き起こします。つまり精神に障害を起こしてしまふのです。これが原因で殺人や放火などの凶悪な犯罪を引き起こします。また、覚せい剤をかう金ほしさに窃盗、詐欺の犯罪に走るといふケースも目立ちます。

## 覚せい剤の密売が暴力団の資金源

覚せい剤のほとんどは、海外ルートで日本へ入ってきています。つまり密輸です。その密輸品の密売にかかわっているのが暴力団。覚せい剤の密売は暴力団の大きな資金源なのです。

覚せい剤の密売は暴力団の大きな資金源なのです。覚せい剤の密売は暴力団の大きな資金源なのです。覚せい剤の密売は暴力団の大きな資金源なのです。

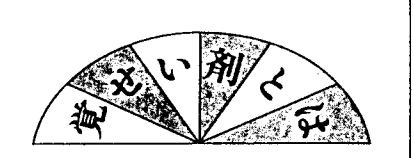
せい剤と密着しているのが、よくわかると思います。



## 心のスキにつけ入る

覚せい剤を始める動機はほとんどは「好奇心から」「人に勧められて」という単純なものです。また「疲労回復剤」「強精剤」「痛み止め」「ヤセ薬」といった、警戒心をゆるめる心地良い言葉で近づいてくる時もあります。

覚せい剤を密売しようとする



一般にいわれている「覚せい剤」とは「メタアンフェタミン」、「アンフェタミン」と呼ばれているものです。白い結晶性の粉末で、水に溶かして静脈注射をするのが通例です。

覚せい剤は精神や肉体を自制できない状態にし、人間をボロボロにします。ときには他人へ不幸をもたらす原因にもなります。なお、覚せい剤を一般の人が輸出入、製造、所持、譲渡(受)または使用した場合は覚せい剤取締法で、厳重に処罰されます。

## 「近寄らない」「近づけない」が大切

覚せい剤の防止は、一人ひとりが覚せい剤とその恐ろしさを知ることから始まります。まず「近寄らない」「近づけない」ことが大切です。また、覚せい剤の密輸、密売の話聞いたようなときは、勇気をもって警察などへ知らせましょう。中毒者などを知ったときにも、保健所や警察などに相談しましょう。

覚せい剤による不幸から、あなたの家庭を守るためにも、ご協力をお願いします。

# 40歳になりました(赤池中学校)

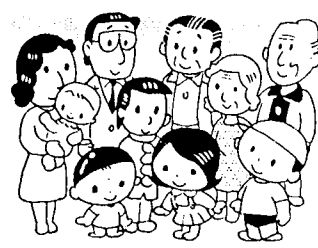
戦後混乱期(昭和22年)に、うぶ声を上げた赤池中学校が、今年40周年を迎え、11月14日(土)、15日(日)の両日、文化祭と記念の式典が行われました。14日は、文化祭の関連行事として生徒が自分たちの手づくりのウエディングドレスのファッションショーや踊り、寸劇などが披露され、見物に来ている方のどよめきや感嘆、笑いを誘っていました。

又、15日の式典では、赤池中学校の卒業生であり、現在アメリカのマサチューセッツ州で活躍されている世界的にも有名な陶芸家の高鶴元さんの講演もあり、式典の後、在校生が各クラスごとに校庭の周囲に記念の植樹をして幕を閉じました。



最近の中学生はヨクヤル

# 議会だより



昭和六十二年第十一回十一月臨時町議会が十一月二十日に開催されました。議案は二件で、いずれも原案どおり可決されました。内容は次のとおりです。

◎工事請負契約の締結(昭和六十二年農林業同和对策事業「鋤木

田農道改良舗装工事(昭和六十三年二月二十九日完成予定)、並びに昭和六十二年度公営住宅建設事業「大谷団地建設工事及び敷地造成工事(昭和六十三年三月二十五日完成予定) いずれも工事の予定価格の金額が、三千万円を下らないため議会の議決を得ました。

◎昭和六十二年赤池町上水道事業会計補正予算(地域整備公団からの受託工事として実施する、工場団地内の配水管布設工事費にかかる経費二千五百四十四万一千円)財源は全額公団の負担です。

# 商工会

## いろんな意見をもっと聞きたい

### 商工モニター制度を新設

赤池町商工会は(会長 長早麻豊・二百三十三人)は、福岡県で初めて「商工モニター制度」を発足させました。この制度は、商工会が行ういろいろな事業や、地域商工業のあり方などについて、住民のみなさんの意見を聴き、施策に反映させるのが目的です。

モニターの仕事としては「商工業者に対して苦情や、問題点を腹藏なく言ってもらおう」「商工業者や商工会をPRしてもらおう」「商工会が行う、住民生活に関する調査などに協力する」などが主なものです。商工会ではこのモニター制度を活用して、地域商工業のあり方を探り、商工業の振興を図るとともに赤池町の活性化に役立たせたいと考えています。

又、商工会では、みなさんのいろいろなご意見を、モニターを通して、お待ちしております。各モニターの皆さんは(敬称略) 大久保勇(上野)、亀井澄子(九支所)、大池保房(本町)、山下次男(伏原)、立花順子(市場)、江藤剛



▲第1回「商工モニター会議」

(役場産業振興課、以上六人の方々です。)

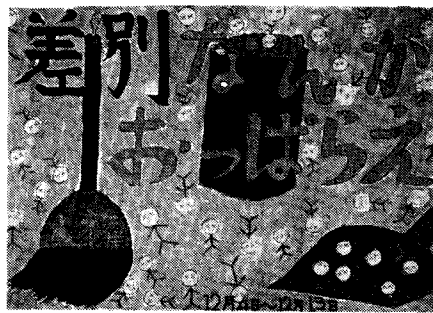
## 町税は納期限内に

十二月は、歳末納税強調期間です。町税は、町財政の重要な収入源です。固定資産税、町県民税、軽自動車税、国民健康保険税については、納税する月が決まっています。納期が過ぎてもなお、納税していない方の未納税額については、延滞金を加算し徴収することになりますので、納期限内に納税して下さい。

又、国民健康保険法の一部改正により、保険税滞納者に対して保険証の返還や、保険給付の一時差し止めなどの法的な措置がとられる事があります。

消防団年末警戒 …… 28日～30日

赤池町人権旬間 …… 4日～13日



上野小6年 小松 裕美



上野小6年 古賀 裕実



市場小6年 片山久仁子



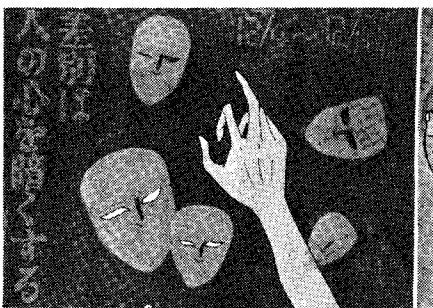
市場小6年 大内田倫子



市場小6年 渡 麻衣



市場小6年 早川 祝子



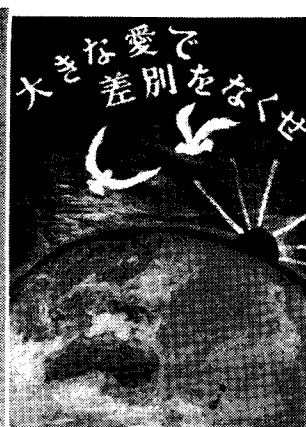
赤池中2年 末広 珠紀



赤池中1年 渡 亮也



赤池中3年 木月 美奈



赤池中1年 長末めぐみ



赤池中3年 熊谷 知子

**「ご協力ありがとうございました」**  
 よい子の作品を紹介し、人権の大切さを正しく学習し理解するため、上野小、市場小、赤池中学校のよい子たちがたくさん作品を寄せてくれました。その中から優れた作品、ポスター12点、作文4編をご紹介します。よい子の皆さん、ご協力ありがとうございました。差別のない明るい町づくりにしつかり頑張ります。

**入選 「人権作文」の要旨**  
**身体障害者への思い**  
 上野小6年 小松 啓吾  
 身体障害者を特別な目で見ていられることが、その人達の楽しさや幸せをうばっているのだと思う。身体に障害をもっているところはぼく達と違うけれど、心は同じです。これからは、みんなと同じように見ていきます。

**自分を見つめて**  
 市場小6年 熊谷 知子  
 交換日記をとおして、自分をわかってもらい、友達のことを考えるようになった。これからも自分の考えをはっきり言える、そして強い意志をもち、相手を思いやる人になりたい。

**人権と差別について**  
 赤池中2年 石井 正一  
 差別は人間がつくり出したもの

**人権差別について**  
 赤池中3年 末広佳代子  
 たとえ人種がちがっても、この地球上に生まれた同じ人間です。お互いに助け合い、認めあつて生きていかなければと強く思います。



赤池中2年 日高より子

**人権旬間にあたって**  
 お気軽に相談ください  
 昭和24年6月に人権擁護委員制度が発足しました。これは全ての人の人権が正しく守られるように、人権擁護委員が地域住民の中にあ

って、人権擁護活動をする事が望ましいというところから設けられた制度です。人権とは、人間が人として本来もっている権利で、全ての人が等しく幸せな生活を営むための基本的な権利です。ですから自分だけでなく、相手の人権もみんな同じように尊重されなければなりません。お互いに相手の立場を考えて豊かな人間関係をつくり、明るい

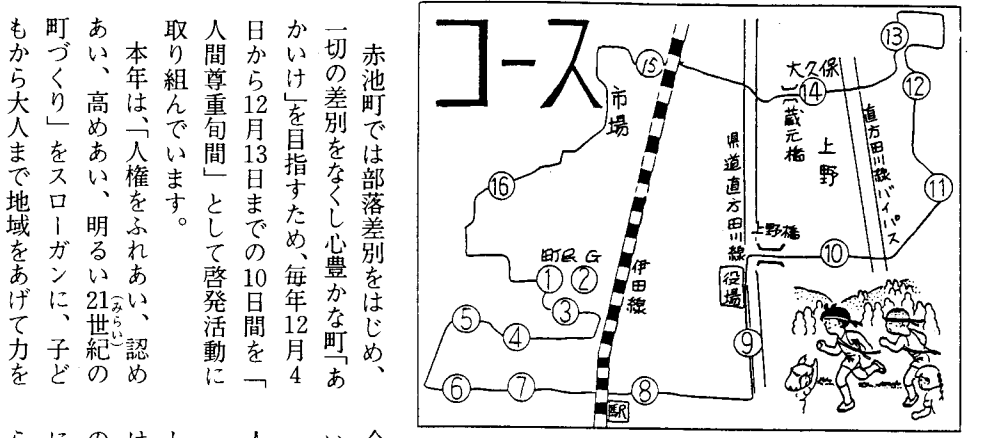
社会を築くことが私たちの願いです。私たち人権擁護委員は各市町村に配置され、皆さんのご相談に応じています。人権についてのご相談は電話でも結構です。(28-2317) どうぞお気軽にご相談ください。今後の活動 ○12月8日、広報車による街頭啓発 ○12月17日、特設人権相談会

【入権駅伝要項】とき 12月13日 午前9時から。コース 別掲のとおり町内一周の12・50km。チーム編成 地区公民館単位、16人で編成する。チーム編成が困難な地区は別に定める方法により編成する。賞 入賞記録賞、参加賞。主催 赤池町同推協。主管 体協。後援 地区公連。その他 雨天中止。

**今月の解放講座**  
 とき 12月16日(水曜日) 午後7時30分から  
 ところ 同和対策中央研修所  
 自己をみつめ、暮しを高める解放講座へ、是非どうぞ。



**町内一周、人権駅伝**  
 12月13日(日)に挙行  
**健脚競い町づくり**



**中継点** ①、②、③町民グラウンド ④筑豊織維前⑤焼き肉店ぼた山先⑥バス停中尾口より県営伏原入口⑦中尾保育園横⑧赤池駅横⑨大和町岡尾新聞店横⑩上野3区公民館前⑪上野農協横⑫上野大浦入口附近⑬大浦隣保館登り口附近⑭蔵元橋手前⑮7区公民館前ガード横⑯市場吉ヶ浦下池の上三叉路

赤池町では部落差別をはじめ、一切の差別をなくし心豊かな町「あいかいけ」を目指すため、毎年12月4日から12月13日までの10日間を「人間尊重旬間」として啓発活動に取り組んでいます。本年は「人権をふれあい、認めあい、高めあい、明るい21世紀の町づくり」をスローガンに、子どもから大人まで地域をあげて力を

**旬間行事**  
 【人権尊重旬間重点目標】  
 ●部落差別をなくそう。  
 ●女性の地位をたかめよう。  
 ●障害者の完全参加と平等を実現しよう。  
 ●いじめ、体罰の根を絶とう。  
 【旬間行事】  
 12月4日 人権尊重パレード  
 町内各所の街頭啓発  
 12月13日 人権駅伝大会

熱のこもった街頭啓発(昨年の活動から)

# オーケストラがやって来る

## 12月13日 上野3区公民館が招く

赤池町には、はじめてオーケストラがやって来ます。

今回の赤池公演は、三区公民館(田口幸彦館長)が活動の一環として「赤池の子どもたちにいい音楽を聞かせたい」と呼びかけ実現したものです。筑豊青少年交響楽団は、昭和のはじめ三井田川坑の職員のクラブ活動として発足。閉



午後一時開場、午後二時開演(満員になりしだい締め切りにします)。午後三時終了予定、場所同和対策中央研修所、曲目「白鳥の湖」「ドレミの歌」など、聞き覚えのある名曲ばかり10数曲。入場無料です。【写真は、オーストラリアとの交歓演奏会より、伊藤光さん提供】



人の心の豊かさを  
もとめて

紅葉の耶馬溪、九酔溪路を走ったときのこと。山野の美景とうって変わって路上はマイカー、車、車で右や左の違法駐車。なぜ後続車や対向車のことを考えないんでしょうね。年末です。「マナーアップ福岡」熱烈不乱秩序ですネ。

### Come on 「着い会」の クリスマス

12月19日 研修所で

青年着い会(木村宏会長)が発足以来続けている「子どもクリスマス会」は、ことしで数えて4回目。

### 62年度 成人式

1月3日 研修所で

町内の幼児から昭和62年度赤池町の成人式が新年1月3日(日)同和対策中央研修所で行われます。該当者は昭和42年4月2日から43

## 文化祭おわる

町長 来年は汗と心で  
ことしの文化祭は前夜祭のヤングフェスティバル、1日の作品展、芸能発表会、商工祭で賑わい、2日の展示会で幕を閉じました。町民会館を中心にこれらをプロ



▲う〜ん、いいなあ〜 (展示会場で)

デユースしたのが文化団体協議会(久原弘会長)。展示作品で慶寿園の皆さんの力作が目を見ました。13日の反省会で日野町長は「来年は町制50周年、お金はないが汗と心で文化祭を」と語りました。

▲ひところ、公民館活動でよく「コミュニケーション」という言葉を耳にした。地域活動活性化の指導書にも多用された。社会教育を論じるのにかつこうな用語で、重宝がられた▲最近、「生涯教育」である。猫もシャクシも、である。ひと昔前のコミュニケーションは「飲ムニケーション」で実力をつけ、やがて「コミュニケーション」に成長した。そして「生涯学習」である。めまぐるしくかわる社会教育のお題目にほん弄されながら、でも私たちは少しづつ何かを体得してきた▲本町教委が、生涯学習事業として「町民学習ネットワーク」構想を打ち出して久しい。町民同志で学び合うその内容は、地区公連をはじめ町内の各種団体を経て、皆さんに説明されている。本紙でも7月号から毎月熱烈ラブコールをおくっているが、反応は今ひとつ、といったところだ▲なぜ? 「説明不足では」と事務局。それだけ? 「町民学習:」なんと古典学習的音響か。この事業は発想がいい。間口が広く、軌道にのれば全町民的大事業だ。ならば堅苦しい学習漬け思考は避けて、「ハッピー・スタデイ」とか「マイ・ライブ」では如何。世はフィーリングの時代、お互い肩の力を抜きましよう。

## おめでとう、藤井さん、立花くん 郡子育て表彰 団体に七区オリオンも

第15回田川郡子どもつどい(田川郡子ども会育成連絡協議会主催)が、11月15日金田町の町民会館で盛大に行われました。

この日は、郡内9ヶ町村の子どもたち百80人が集まり、活動の活発な優良子ども会と活動功労者の表彰のあと、ゲームや軽いスポーツなどで楽しく交流しました。



立花くん  
永年子ども育成会や公民館活動に尽力された8区育成会会長の藤井保男さんと同竹の子子ども会リーダーの立花広仁君(中3)の2人が、栄えある個人表彰を受けました。



藤井さん  
団体では、スポーツ活動で地区子ども会を活性化し七区オリオン子ども会が受賞。大穂育成会長は「受賞おめでとう、ますますのご精励を期待します」とうれしそうに語りました。

## 地域補導員を複数制に 三者懇 オアシス運動を再点検

地域の青少年をどう育て導いていくか―、地区公連(立花杉夫会長)の提唱で、子育て連(大穂稔会長)、補導連(日野茂春会長)の町内3団体の役員16名が10月29日町民会館に会し、懇談しました。冒頭、立花会長より「こどもは地域の大人が育てなければならぬ。そのためには、各団体はそれぞれの立場に固執せず、気軽に本根で話し合おう」とリラックス・ムード。この日の主な意見は、

- 1 青少年非行は減少している。こ
- 2 育成会とPTAの相互関係を確立したい。自主交流が急務。
- 3 地域の補導員を複数制にでき
- 4 育成会とPTAの相互関係を確立したい。自主交流が急務。
- 5 地域毎にタッチ・オアシス運動を再点検しよう。不言実行だ。なお、懇談会は今後も随時開催することを確認しました。

ないか。一人では動きにくい。況がよくない。地区館長さんに出席督励についてお力添えを。地域毎にタッチ・オアシス運動を再点検しよう。不言実行だ。なお、懇談会は今後も随時開催することを確認しました。

## 教育長と懇談

赤池ブロックの館長会議  
地区公連赤池ブロック(猪口博好会長)の11月研修会は、11月19日浦田教育長を招いて、「地域教育力の向上」がテーマ。出席の公民館長より、タッチ・オアシス運

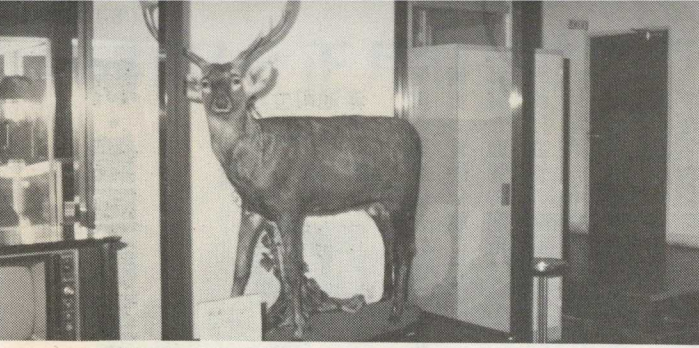
動の強力な推進、学校と地域のかわり方、PTAとの関係、家庭教育のあり方等について意見百出。とくに教育現場をあずかる学校教師の地区行事参加について強い要望が出され、教育長もたじたじ。なお、赤池ブロックの次回研修会は、新年1月に町長を招きます。



中学団体準優勝  
第14回少年剣道  
近隣市町村少年剣士70名が参加して行われた少年剣道大会は、本年度14回目を開会式で体協の大島勇夫会長が「赤胴鈴之助のような、夢の大きな少年剣士になってください」と挨拶。田中 淳赤池剣道部主将の選手宣誓で試合が開始され、各選手は日頃の練習成果をいかんなく発揮して気合のこもった一日でした。

女子3 鳴元健二(小学4年) (敬称略)  
3 世代交流G・B大会 12支  
12支公民館で60人参加 所公民館(仲島利昭館長)は、地区住民の親睦ゲートボール大会を開催。年々参加者が増えて、ことしは60余名が参加。午前中は爺ちゃん、父ちゃん、息子の三世代ゲートボール大会。午後は芋掘り、焼き肉パーティーで楽しく過ごしました。

杯」とした。成績は次のとおり。(敬称略)  
【男子】1 桑畑広幸 2 野村輝彦  
【女子】1 芹川良江 2 和田由美  
12月1日開催準備OK のG・B選手を集め、本年最後のビッグイベントが町民グラウンドで。本町からも、9チームが参加、筑豊一を目指します。ガンバレ赤池。わがチームに秘策あり いよ



## パークアップ in あかいけ

町民会館玄関ロビーに展示している「蝦夷ジカ」をご覧になったことがありますか?北海道に生息する日本最大のシカだそうです。この蝦夷ジカは、遠く北海道からわが町(上野堀田)出身の仲道 光さんから寄贈されました。自分のふるさとに、何か恩返しをしたい気持ちからだそうです。

「ふるさととは遠きにありて想うもの…」この詩のように、ふるさとを離れ、ふるさとを遠くより熱い思いで見つめている、そんな人たちのために、この赤池(ふるさと)を今一度見直したいですネ。「すばらしいふるさとを創造しよう」キャッチフレーズに終らせることなく実践しましょう。

本町関係の成績は次のとおりです。  
【団体戦】2 赤池中支部 3 赤池小学部【個人戦】3 木村陽子(中学

松井杯テニス大会 体協テニス部(木村 毅部長)が第4回テニス大会を開催。当日は松井一雄さん(貴船)の米寿を祝って「松井

日、赤池中体育館で女性のホットな戦いが行われます。栄冠はどこ?。打倒20支所に燃え、各チームとも練習に熱が入っています。